

# 日本の若者をアメリカの 戦争に差しだすな

# STOP! 戦争法

7.12

## ヒロシマ集会 & デモ



今年は、米国による広島と長崎への原爆投下、アジア・太平洋戦争の敗戦から70年という節目の年です。

安倍政権はこの節目の年にアメリカ軍などの「後方支援」のために自衛隊が出動できる「国際平和支援法案」と、自衛隊法や周辺事態法など10法案を一括して改正する「平和安全法制整備法案」を国会に提出しました。平和とは名ばかりの戦争法です。

私たちは、被爆地広島で生きる者として、主権者である国民をないがしろにし、法律によって憲法を破壊する「戦争法」を成立させることに反対します。戦争への道を阻むために、「ストップ戦争法7・12ヒロシマ集会&デモ」への積極的なご参加と、ご協力を心から呼びかけます。

2015.7.12sun

p.m1:50集会 / 2:50デモ

広島市中央公園 (中区基町) 東側

### 二階堂和美 ミニライブ

高畑 勲監督『かぐや姫の物語』の主題歌 "いのちの記憶" を歌った二階堂和美さん。広島県在住のアーティストにして現役僧侶で、本集会の呼びかけ人の一人です。

1時50分から二階堂さんのミニライブがあります。

### 主催 ストップ！戦争法7・12ヒロシマ集会実行委員会

主な  
構成  
団体

戦争法をさせないヒロシマ1000人委員会  
広島県9条の会ネットワーク  
秘密法廃止！広島ネットワーク (事務局団体)  
広島市中区十日市町1-5-5  
日本ジャーナリスト会議広島支部内  
難波健治 090-4650-1208



# 憲法第9条を壊す「戦争法案」の廃案を求めるアピール

今年、日本が引き起こしたアジア・太平洋戦争の敗戦から70年、広島と長崎に米国が原爆を投下して70年の節目の年です。

この侵略戦争によって、アジア諸国で2000万人、日本国内でも310万人の尊い命が犠牲となりました。その反省から生まれた日本国憲法は、前文で「政府の行為によって再び戦争の惨禍が起こることのないようにすることを決意し」、第9条で「国権の発動たる戦争と武力の行使は永久に放棄し」、「陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない」としています。その後、自衛隊が発足しましたが、「集団的自衛権行使は憲法第9条のもとでは認められない」というのが、これまでの政府の一貫した姿勢でした。

ところが、安倍政権は昨年7月、憲法第9条を改定することなく解釈を変え、「集団的自衛権を行使できる」という閣議決定を行い、今年5月にはアメリカ軍などの「後方支援」のために自衛隊が出動できる「国際平和支援法案」と、自衛隊法や周辺事態法など10法案を一括して改正する「平和安全法制整備法案」を国会に提出しました。

これらの法案は、名前に「平和」を入れていますが、これまで憲法第9条に違反するとしてできなかった自衛隊の海外派兵がいつでもどこでも切れ目なくできることになっています。後方支援とは兵站作戦そのものであり、相手国への敵対行動です。派兵された自衛隊が戦闘で「殺し、殺される」のはもちろん、日本の国そのものが攻撃対象となる危険性が高まります。集団的自衛権を行使するかどうかの判断基準は極めて曖昧であり、その時々政府の判断に任されることになれば、政府の恣意的な自衛隊の出動、派兵が行われることになりかねません。だからこそこれらの法案は「戦争法案」なのです。

いま安倍政権がやろうとしていることは、憲法が定めた手続きを無視して第9条を破壊する「改憲クーデター」です。それは、憲法は為政者を縛るものであるという立憲主義を真っ向から否定した行為です。

秘密保護法のもとでは、自衛隊の派兵などにかかわることは軍事や外交、テロ防止にとって重要な「特定秘密」とされ、主権者である国民が知らない間に他国との武力衝突や戦争の扉が開かれることになりかねません。

私たち被爆地広島に住む者は、世界中の争いが一つでもなくなることを願っています。法律制定によって憲法を壊す「戦争法案」成立に断固反対します。国民をないがしろにし、命を危険にさらす国づくりは絶対に許しません。みんなで声をあげましょう。「戦争法案」は必ず廃案にしましょう。

2015年6月

## 呼びかけ人(50音順)

アーサー・ビナード(詩人)

林 辰也(広島YMCA名誉主事・

秋葉忠利(前広島市長)

生協ひろしま顧問)

安東善博(元ジャーナリスト)

平岡 敬(元広島市長)

今中 亘(元ジャーナリスト)

舟橋喜恵(広島大名誉教授)

大国和江(弁護士、元日弁連副会長)

宗藤尚三(日本基督教団牧師・

緒方桂子(広島大学法科大学院教授)

日本宗教者平和協議会常任理事)

木村 豊(広島弁護士会会長)

森滝春子(核兵器廃絶をめざすヒロシマの会

多幾山斯梵(浄土真宗本願寺派圓福寺前住職)

共同代表)

長谷 憲(広島県保険医協会理事長)

湯浅正恵(広島市立大学教授)

二階堂和美(歌手、僧侶)

## 7・12集会成功のためにカンパにご協力ください。

(会場設営など約100万円の経費がかかります)

カンパの振込先 郵便振替口座 1350-9-89903 加入者名 秘密法廃止！広島ネットワーク